

NAGATO

長門の出来事

news 5



ちびっこクラブ (母親グループ) 子どもの救急措置講座

1月11日、市地域福祉センターで子どもの救急措置講座が開催され、親子約40人が参加しました。消防署職員の指導で心肺蘇生法や応急措置などを学びました。同クラブは、0才～4才までの子どもを持つ母親グループです。代表者の國近久恵さんは、いざという時に対応できればと話しておられました。

第21回新春初歩き大会 青海島「高山」で初日の出

第21回新春初歩き大会が、元旦の早朝高山オートキャンプ場から約1^{キロ}の行程で高山山頂(標高320m)までを歩きました。今年は、ミレニウム(千年紀)を迎える事もあって、例年より多くの参加者(約250人)がありました。初日の出を拝み、みんなで雑煮を食べて今年の幸運を願っていました。



1月15日、俵山湯町地区で恒例のどんど焼きが、熊野山公園グラウンドで行われました。どんど焼きは小正月に、門松やしめ縄など正月の飾り物を各家庭から持ち寄り焼く火祭りです。火にあたる1年間無病息災で居られると言われています。

恒例行事 どんど焼き



「きらら博」カウンタダウン看板
長門土木建築事務所設置
来年7月開催の「山口きらら博」を応援するカウンタダウン看板が、1月6日(開催まで555日)に長門土木建築事務所設置されました。同職員のカンパにより作られたもので、「ゴーゴー」の縁起の良い日を選んだとのこと。事務所前は、交通量も多く、PR効果が期待されます。

湯本温泉
記念入浴札無料配布
今年も漫画家広中建次さん、大寧寺・湯本子ども会の協力により、えと(たつ)入り入浴札が、元旦正午から入浴者先着100人と、ハガキに応募した方に無料配布されました。当日は暖く、多くの入浴者があり、入浴札はすぐに無くなりました。

